移動図書館だより

令和８年11月１日号 No.44
会津図書館 編・発行
TEL0242-22-4711









あたらしい本（児童向け）



「うどん対ラーメン
やききそばの逆襲」
田中 六大/作
講談社〔E/タ〕

本当においしいめんるいは、うどんか？ラーメンか？それとも、やきそば!? めんるいナンバーワンをかけた対決が10年ぶりに始まります！うどんとやきそばの「みりょく」を全力アピール！予想外の対決のゆくえをお楽しみに！

○よみもの

「とけいのはりやすみ」
村上 しいこ/作 長谷川 義史/え
PHP 研究所〔F/ム〕

「カーテンごしの保健室そうじ」
横沢 彰/作 スカイエマ/絵
新日本出版社 〔F/ム〕

○えほん

「ライオンのおばけキャンプ」
さかとく み雪/作 中央公論新社〔E/サ〕

「パンダたいそう なーんだ？」
いりやまさとし/作 講談社〔E/イ〕





○かがく

「じしゃくのて！」
白藪哲久/文 岡本好明/写真 岩崎書店〔E/オ〕

「そらのえのぐ」
全日本空輸株式会社/文・写真 フレーベル館〔E/ソ〕

○ことば

「小学生から知っておきたい よのなか
キーワード 70」
齋藤孝/著 筑摩書房〔81/サ〕

○どうとく

「イチから考える哲学のふしぎ～もしも、みんながうそをついたら？」
清水将吾/著 汐文社〔15/シ〕

「もっと こどもかいぎ」
北村裕花/著 フレーベル館〔E/キ〕



「給食のおばちゃん 異国の友」
山口恵以子/作
彩田花道/絵
理論社〔F/ヤ/2〕

学校給食のおばちゃんが活躍するお話の続編です。全国の小学校から引く手あまたの伝説の管理栄養士の昼間明子は、工夫したおいしい給食を提供するのはもちろん、子どもたちや先生のちょっとした異変にも気づいてしまいます。
今回はどんなお話かな？

新着資料(一般)



「ブティック」
池井戸　潤/著
ダイヤモンド社〔F/イ〕

東京中央銀行に正義感を持ち、就職した雨宮秋都。しかし、組織の考えに従えず、理不尽な戦力外通告を受け、退職を決意。その後、自分の考えに合ったM&Aブティック「ランパス東京」に転職し、中小企業の事業承継や企業の買収、合併に挑んでいく。

〇社会・生活

「70歳からのユーモア身につけ術　笑う人には、いいことがいっぱい」
草刈　マーサ/著　芸術新聞社〔367.7/ク〕

〇料理

「トラネコボンボンの台所ごよみ　今日はニャに食べる？」トラネコボンボン　中西なちお/著　文藝春秋〔596.0/ナ〕

〇健康・スポーツ

「健康寿命95　95歳でもシャキシャキ歩けて毎日が楽しい！」
酒向　正春/著　徳間書店〔493.1/サ〕

「速く走れる！姿勢が良くなる！子どもがスポーツで活躍できるキッズトレーニングの教科書」
あずまっくす(東達也)/著　KADOKAWA〔780.7/ア〕

〇エッセイ

「むしろ映えてる日々」
小林　聡美/著　毎日新聞出版〔914.6/コ〕

「ふじさん」　さくら　ももこ/著
新潮社〔914.6/サ〕

〇小説

「夜の喜劇　東川篤哉短編集」
東川　篤哉/著　東京創元社〔F/ヒ〕

「短いこの人生でいちばん大事なもの」
吉本　ばなな/著　幻冬舎〔F/ヨ〕



「夜想い」
住野よる/著
双葉社〔F/ス〕

事情により、一年不登校だった中学生の始が学校に通い出して間もなく、同じ学校の高校生、遠山先輩が廊下に倒れているのに出くわすが、「星空中毒」という近年発見された病気に罹っているという。同じ事故がきっかけで大切な人を失ったそれぞれの想いを胸に、立ち直りを模索する姿を描く。

あいづね号からのお知らせ

★冬期間の運行をお休みします★

1・2月は積雪により運行が困難となるため、「あいづね号」の巡回をお休みいたします。

※運行場所により3月もお休みします。
運行表をご確認ください。

★12月は30冊までご利用いただけます★

ご返却は、令和9年3月からの巡回日にお願いします。
寒い冬のお供にぜひご利用ください。

☆あいづね号は、市内12コース53ステーションを月1回巡回いたします。
巡回日時・場所は会津図書館ホームページから確認することができます。

～良いお年をお迎えください～

